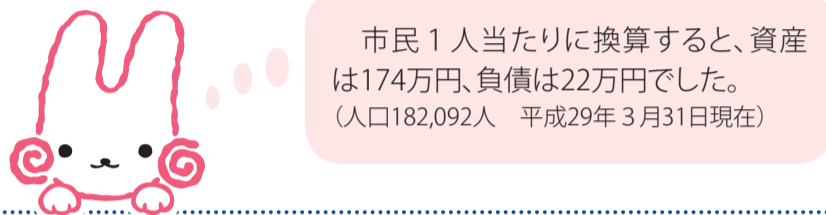


平成28年度決算 財務書類を公表

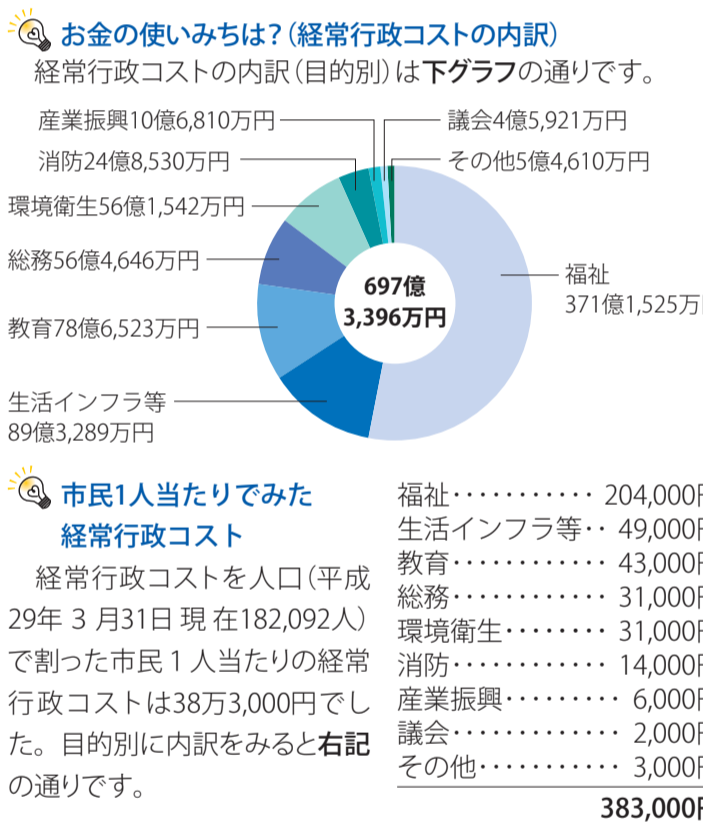
市では、市が所有する財産や債務の状況を適切に認識し健全な財政運営を図るために、企業会計の考え方を取り入れた新地方公会計制度(総務省方式改訂モデル)による財務書類を作成しています。平成28年度決算(一般会計)をもとにした財務書類を公表します。

財政課・内線2676

貸借対照表(バランスシート)		年度末時点で市が保有する資産とその財源となった負債や純資産を表したものです。	
資産		負債 地方債など、将来世代が負担する分	
公共資産(学校、道路、公園など).....	2,907億1,370万円	返済期限が1年以上先に到来する負債.....	345億5,540万円
投資など(基金、出資金など).....	133億1,046万円	返済期限が来年度に到来する負債.....	47億4,749万円
流動資産(現金預金、未収金など).....	128億6,768万円		
	3,168億9,184万円		393億 289万円
行政サービスに使用している公共資産の内訳		純資産 市税や国・都からの補助金など、現在までの世代が負担した分	
公共資産のうち、行政サービスに使用している資産は2,896億9,306万円です。内訳は下グラフの通りです。		資産 - 負債.....	2,775億8,895万円
道路、公園など(生活インフラ等).....	1,614億 410万円(55.7%)		
学校、図書館、体育館など(教育).....	919億1,950万円(31.7%)		
庁舎、市民会館、駐輪場など(総務).....	178億 8,408万円(6.2%)		
福祉会館、保育園など(福祉).....	85億 1,946万円(2.9%)		
ごみ処理施設、健康会館など(環境衛生).....	66億 715万円(2.3%)		
その他.....	33億 5,877万円(1.2%)		



行政コスト計算書		1年間の行政サービスに要した費用と収益を表したものです。
経常行政コスト		お金の使いみちは? (経常行政コストの内訳)
人にかかるコスト(市職員給与、議員報酬等).....	101億7,143万円	経常行政コストの内訳(目的別)は下グラフの通りです。
物にかかるコスト(物品購入費、建物の管理委託料、光熱水費、減価償却費等).....	185億4,050万円	産業振興10億6,810万円
移転支出的コスト(生活保護費、補助金等)*.....	404億7,593万円	議会4億5,921万円
その他のコスト(市債の利息等).....	5億4,610万円	消防24億8,530万円
	697億3,396万円	環境衛生56億1,542万円
*「移転支出的コスト」とは、個人や団体に対する扶助費・補助金や立川市の特別会計で資金が不足し一般会計から繰り出したお金のことです。		総務56億4,646万円
経常収益	行政サービスの利用者等が自己負担した使用料・手数料等	福祉371億1,525万円
使用料、手数料.....	15億9,801万円	教育78億6,523万円
負担金、寄附金.....	6億9,708万円	生活インフラ等89億3,289万円
	22億9,509万円	
純経常行政コスト	行政サービスを提供するにあたって使用した税金等	
経常行政コスト - 経常収益.....	674億3,887万円	



純資産変動計算書		内 訳	
貸借対照表の純資産が1年間どのように変動したかを表したものです。		平成27年度末純資産.....	2,760億 862万円
		平成28年度変動額.....	+15億8,033万円
		(内訳) 地方税.....	+392億 430万円
		国都補助金等受入.....	+234億7,420万円
		その他.....	+63億4,070万円
		行政サービスによる歳出(純経常行政コスト).....	△674億3,887万円
		平成28年度末純資産.....	2,775億8,895万円

資金収支計算書 (キャッシュフロー表)		内 訳	
1年間の現金の流れを経常的収支、公共資産整備収支、投資・財務的収支の3つに区分して表したものです。		平成27年度末資金残高.....	43億9,144万円
		平成28年度資金変動額.....	△4,579万円
		(内訳) 経常的収支(市政運営など行政活動にかかる収支).....	+102億8,400万円
		公共資産整備収支(学校、道路等公共施設の建設にかかる収支).....	△28億9,760万円
		投資・財務的収支(地方債や基金積立などにかかる収支).....	△74億3,219万円
		平成28年度末資金残高.....	43億4,565万円

連結財務書類について

平成28年度決算(一般会計)については、これまでどおり総務省方式改訂モデルにより財務書類を作成しましたが、連結対象団体である一部事務組合が平成28年度決算から総務省が示した「統一的な基準」による財務書類の作成を開始しているため、基準の相異により連結ができないことから、連結財務書類の作成を見送りました。なお、平成29年度決算からは一般会計および連結財務書類について「統一的な基準」による作成・公表を予定しており、現在固定資産台帳を整備し、複式簿記を導入するなど取り組みを進めています。

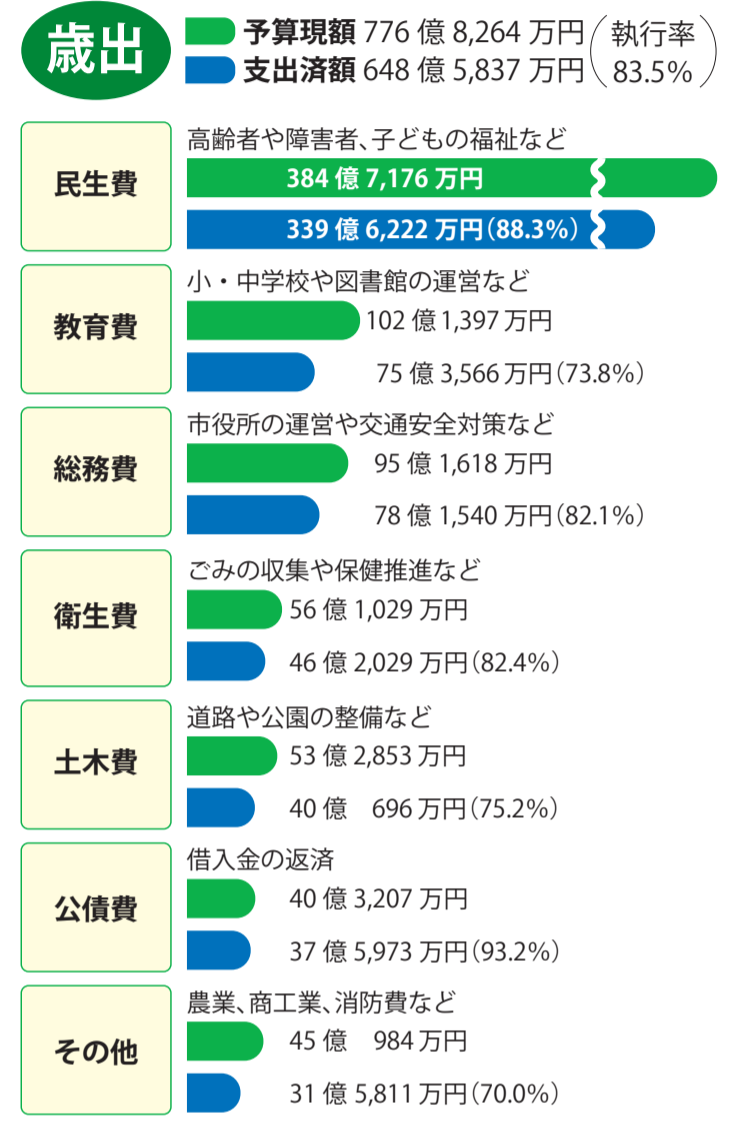
平成29年度 財政状況を公表 [平成30年3月31日現在]

皆様のご家庭の「家計簿」にあたる、市の財政状況を公表します。平成29年度は、防災・防犯への取組、子育て・教育支援の推進、豊かな長寿社会の構築、魅力と活力にあふれたまちづくり、新清掃工場の建設、不断の行財政改革の6つを重点施策として取り組みました。

財政課・内線2676

一般会計予算の執行状況		予算の執行状況は平成30年3月31日現在のものです。出納整理期間(4月1日~5月31日)に収入・支出するものがあるため、平成29年度の決算額は出納整理期間後に確定します。	
歳入	<ul style="list-style-type: none"> 予算現額 776億 8,264万円 (収入率) 収入済額 745億 1,359万円 (95.9%) 	歳出	<ul style="list-style-type: none"> 予算現額 776億 8,264万円 (執行率) 支出済額 648億 5,837万円 (83.5%)
市 税	<ul style="list-style-type: none"> 市民税や固定資産税など 388億 9,281万円 392億 2,773万円(100.9%) 	民生費	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者や障害者、子どもの福祉など 384億 7,176万円 339億 6,222万円(88.3%)
市 債	<ul style="list-style-type: none"> 市が建設事業などを行うための借入金 16億 910万円 3億 7,460万円(23.3%) 	教育費	<ul style="list-style-type: none"> 小・中学校や図書館の運営など 102億 1,397万円 75億 3,566万円(73.8%)
諸収入	<ul style="list-style-type: none"> 貸付金等の返還金など 5億 6,407万円 4億 7,210万円(83.7%) 	総務費	<ul style="list-style-type: none"> 市役所の運営や交通安全対策など 95億 1,618万円 78億 1,540万円(82.1%)
各種交付金	<ul style="list-style-type: none"> 国、都から交付されるもの 52億 3,901万円 52億 2,405万円(99.7%) 	衛生費	<ul style="list-style-type: none"> ごみの収集や保健推進など 56億 1,029万円 46億 2,029万円(82.4%)
その他	<ul style="list-style-type: none"> 繰入金、使用料、手数料など 70億 7,198万円 68億 1,040万円(96.3%) 	土木費	<ul style="list-style-type: none"> 道路や公園の整備など 53億 2,853万円 40億 696万円(75.2%)
		公債費	<ul style="list-style-type: none"> 借入金の返済 40億 3,207万円 37億 5,973万円(93.2%)
		その他	<ul style="list-style-type: none"> 農業、商工業、消防費など 45億 984万円 31億 5,811万円(70.0%)

市税のうち法人市民税はマイナス金利政策や法人実効税率の引き下げの影響で1億1,000万円の減額、固定資産税は大規模建築物等の増により、個人市民税は特別徴収の推進等により増額し、市税全体では前年度と比べ3億2,000万円の増額となっています。諸収入はJR中央線立川駅西側新改札口整備費用負担金が減ったことにより5億円の減額となっています。歳入総額では前年度比8億6,000万円の減額となっています。

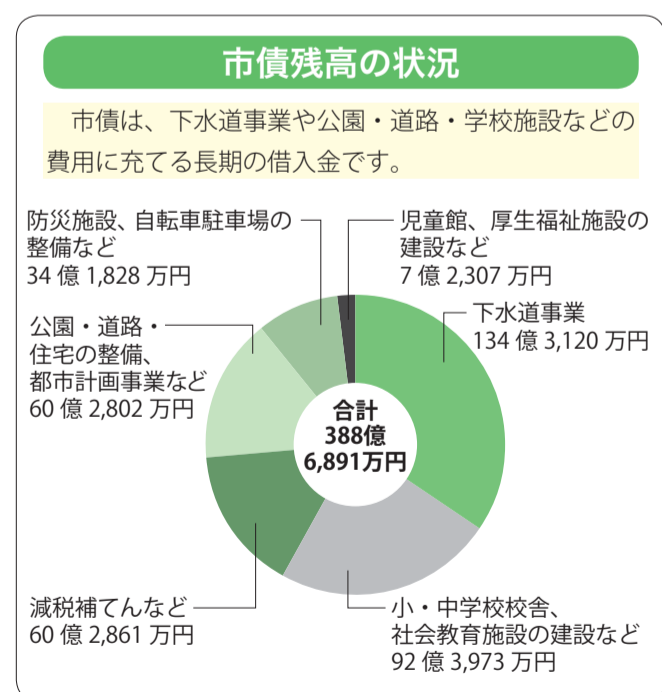


民生費が歳出の半分以上を占めており、保育園や学童保育所の新設等により前年度に比べ増額となっています。教育費は小学校のトイレ改修等で増額、土木費は立川駅西側新自由通路整備事業の完了などにより減額、歳出総額では前年度比7億1,000万円の減額となっています。

特別会計6事業の執行状況

会計	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
競 輪 事 業	174億 1,984万円	99億 6,724万円	57.2	100億 8,133万円	57.9
国民健康保険事業	199億 637万円	183億 2,732万円	92.1	180億 5,708万円	90.7
下 水 道 事 業	54億 8,403万円	42億 1,381万円	76.8	45億 6,180万円	83.2
駐 車 場 事 業	1億 4,066万円	1億 1,061万円	78.6	1億 3,364万円	95.0
介 護 保 険 事 業	141億 1,431万円	121億 6,295万円	86.2	116億 4,595万円	82.5
後期高齢者医療事業	37億 506万円	29億 6,829万円	80.1	36億 7,273万円	99.1
合計	607億 7,027万円	477億 5,022万円	78.6	481億 5,253万円	79.2

市有財産の現在高 <速報値版>			
建 物 学校や図書館など	物 権 地上権・地役権	土 地 公園や施設の敷地	基 金 財政調整基金など
477,468,686㎡	962㎡	114,799,305㎡	258億8,336万円
債 権 社会福祉法人への貸付金など	出 資 による 権 利 多摩都市モノレールなど15件	物 品 自動車など	
19億8,935万円	12億7,860万円	554件	



公表資料の閲覧は財政課へ

市は、地方自治法と市の条例に基づき、年2回、「広報たちかわ」で財政状況を公表しています。この公表に関するお問い合わせは、財政課(市役所2階47番窓口)内線2676へ